

# International project

# Exchange

## タイ王国パタナシン芸術大学との交流展

富山大学芸術文化学部教授 齊藤 晴之



### 1. 芸術文化学部キャンパスで交流展の開催

富山大学では、「富山大学芸術文化学部・パタナシン芸術大学交流展」（会期：平成25年12月4日～12月17日）を開催し、オープニングセレモニーが12月4日に高岡キャンパスTSUMAMA-HALL（エントランスホール）において催された。

当日は学内外からホールいっぱいの約80人が出席し、タイと日本の美術大学教員や大学院生の作品を堪能した。

この交流展は、平成24年に芸術文化学部がタイ王国パタナシン芸術大学と学術交流協定を締結以降、初めて本学で開催する交流展であり、タイ王国パタナシン芸術大学の教員と、富山大学芸術文化学部の教員及び大学院生による作品を一堂に展示する交流展である。

午後4時30分から挙行された式典では、武山芸術文化学部長が開会の辞、ファックチャマルーン・シリチャイチャーヌ タイ王国パタナシン芸術大学長が挨拶した後、来賓を代表してシントン・ラーピセートパン タイ王国大使館公使からの祝辞があった。

式典の後、来賓代表者及び両大学関係者によるテープカットが行われ、続いて学生のよさこいサークルによる舞いを実施した。

テープカットの後、出品作家によるギャラリートークとして作品解説も行われ、タイの作家からのタイ語による説明には、パタナシン芸術大学のクラエ・ナパボン先生が日本語で通訳された。制作者の思いに触れ、より身近に両国の美術を肌で感じられる一時となった。

セレモニー終了後、ウイサヌ・クリアガーム タイ王国パタナシン芸術大学理事長が「Culture and Art of Thailand」と題して講演され、多くの参加者らは終始熱心に聞き入っていた。タイの芸術の歴史や美術について、より関心を持って今後の交流に対して大きく期待が膨らんだ。

講演会終了後、食堂にて懇親会を催し、お互いの大学の話が交換できる貴重な機会の場となった。同じアジア圏で古くからの仏教国である両国が、これからの文化交流により、さらに近い関係が築けることを予感した。

### 2. 芸術文化学部とパタナシン芸術大学との相互交流展に関する覚書を締結と交流展オープニング参加のため多数の教員が来訪

パタナシン芸術大学より来訪者のリスト

- 1) FACHAMROON SIRICHAICHARN (MR.)  
PRESIDENT OF BUNDITPATANASILPA INSTITUTE  
GROUP LEADER  
Position Acting
- 2) KREA-NGAM WISSANU (MR.)  
PRESIDENT OF BUNDITPATANASILPA INSTITUTE COUNCIL  
OBSERVER
- 3) SOPHASAMRIT NIPHA (MRS.)  
VICE PRESIDENT  
GROUP SECRETARY
- 4) PRASERTYING YUPA (MRS.)  
VICE PRESIDENT  
OBSERVER
- 5) POTHYAROM DIT (MR.)  
VICE PRESIDENT  
OBSERVER
- 6) VANNALEE CHANAI (MR.)  
PRESIDENT'S ASSISTANT  
OBSERVER
- 7) RAKPATHUM THONGCHAI (MR.)  
COMMITTEE OF BUNDITPATANASILPA INSTITUTE COUNCIL  
OBSERVER
- 8) ANWAR-BAIG PRAPIN (MRS.)  
COMMITTEE OF BUNDITPATANASILPA INSTITUTE COUNCIL  
OBSERVER
- 9) SUTTHAROM SURASAK (POL.MAJ.GEN)  
COMMITTEE OF BUNDITPATANASILPA INSTITUTE COUNCIL  
OBSERVER
- 10) SOPA SAKORN (MR.)  
EXPERT OF THAI ART  
OBSERVER/ARTIST
- 11) CANGKAMANO BOONPARD (MR.)  
DIRECTOR OF COLLEGE OF THE FINE ART  
OBSERVER/ARTIST
- 12) CHANTAKRUEA THANOM (MR.)  
DEPUTY DIRECTOR  
OBSERVER/ARTIST
- 13) PONGPRASIT DOUNGHATAI (MISS)  
DEPUTY DEAN  
OBSERVER/ARTIST
- 14) KATSIRI SUVADOL (MR.)  
TEACHER  
OBSERVER/ARTIST
- 15) KURAE NAPAPONG (MR.)  
TEACHER  
ARTIST/CO-ORDINATOR
- 16) RODKAEW PIMONPORN (MRS.)  
INTERNATIONAL RELATION OFFICER  
CO-ORDINATOR

### 3. 来訪に伴う対応の記録

日程	内容	備考
12/3 (火)	10:00 展示設営準備 展示パネル組み立て、作品展示 (パタナシン側作品については、準備のみ) 12:00 ナパボン氏のお迎え 12:50 ナパボン氏高岡キャンパス到着 13:00 展示設営 ナパボン氏とともに作品展示 17:00 ナパボン氏 ホテルへ	展示設営チーム、出展者 (齊藤准教授、安達教授、中村教授)  迎え：後藤教授  展示設営チーム、出展者 (齊藤准教授、安達教授、中村教授) 送り：後藤教授
12/4 (水)	14:00 高岡キャンパス到着 到着後、控室(H-281演習室)へ 14:10 高岡キャンパス概要説明 14:20 高岡キャンパス案内 15:30 学部長ほか歓談(大会議室) 【確認事項】今後の交流について 今後の留学生の交流について 16:30 オープニングセレモニー(エントランス) 学長、学部長、パタナシン芸術大学学長挨拶 作品解説 講演会(B-213講義室) KREA-NGAM WISSANU(ウイサヌ・クリアガム)氏 アドバイザー：玉分 昭光 氏 19:00 懇親会(食堂) 学部長による挨拶の後、歓談 20:00 大学発 20:50 ホテル到着	チャーターバスにて到着  (通訳はナパボン氏に) 学部長、副学部長、松政国際交流委員長、後藤教授、 齊藤准教授 学長、学部長、副学部長、国際交流委員、出展者 (通訳はナパボン氏に)  学部長、国際交流委員、出展者、その他学生を含む 一般の方 学部長、国際交流委員、出展者  チャーターバスにて出発

### 4. 「富山大学芸術文化学部・パタナシン芸術大学交流展」出品者・作品リスト

	氏名	タイトル	技法・材料など	サイズ	種類
芸文 1	ADACHI Hirofumi	Rainbow and mountains	Egg tempera and acrylic paints on panel	91.0cm × 72.7cm	絵画
芸文 2	AZECHI Takumi	Mountain	Urushi, linen, wood powder, brass foil, shell, charcoal powder	30cm × 25cm × 30cm	漆立体
芸文 3	GOTO Toshinobu	Codon0706	Wood carving	60cm × 160cm 60cm	作品
芸文 4	HAYASHI Satoru	Kanshitsu Food Container Lotus Flower		16cm × 23cm × 23cm	漆
芸文 5	HIRATA Masaki	Metamorphose 11-3	Wire, solder	45cm × 52cm × 52cm	彫刻
芸文 6	IKEDA Masamitsu	Ornamental box with horn owl	Urushi lacquer, linen cloth, gold powder, charcoal powder	23cm × 25cm × 25cm	漆
芸文 7	KINOSHITA Miyuki	Ornamental box	Urushi lacquer, linen cloth, Pinctada maxima, gold powder	11cm × 25cm × 25cm	漆
芸文 8	KISHI Masaki	Park and Community Cafe in Kizu	Construction began in October 2012, completed in May 2013	A1パネル縦使い2枚	建築
芸文 9	KUNIMOTO Marina	Hanakeshobako (vanity case)	Urushi lacquer, linen cloth, turban shell, gold powder	16cm × 29.6cm × 20.8cm	漆
芸文 10	MIFUNE Haruhisa	Special friend	Bronze	38cm × 42cm × 10cm	鍍金
芸文 11	NAKAHARA Chihiro	People go staining	Ink, temperare	73.5cm × 130cm	絵画
芸文 12	NAKAMICHI Eri	Unpleasant thing	Oil painting	72.7cm × 91cm	絵画
芸文 13	NAKAMURA Takio	Substance with stoma	Iron, brass, copper	12cm × 66cm × 54cm	金属彫刻
芸文 14	OGAWA Taro	Oval box	Urushi lacquer, linen cloth, gold	9.5cm × 20.5cm × 29cm	漆
芸文 15	PELTONEN Junko	Flower vase with verdant design	Copper	52cm × 52cm × 40cm	作品
芸文 16	SAITO Haruyuki	A quiet thought	Japanese lacquer (epoxy resin/ Japanese paper)	77cm × 62cm × 34cm	漆立体
芸文 17	SHIMIZU Katsuro	Study	Bronze	26cm × 10cm × 12cm	作品
芸文 18	SHIMIZU Yumeka	Go on a trip	Copper, tin	19cm × 26cm × 9cm	金属彫刻
芸文 19	TAKAHASHI Seiichi	Begins to move	Urushi lacquer, linen, bird feathers	20cm × 55cm × 20cm	漆立体
芸文 20	TAKASHIMA Keishi	Events in a shed	Natural mineral pigments, Japanese paper	162cm × 162cm	絵画
芸文 21	TSUJIAI Hidekazu	Red Mt. Fuji	Computer graphics		CG
芸文 22	WATANABE Yuya	AR "SHISHIMAI"	Interactive art		インタラクティブアート

		氏名	タイトル	技法・材料など	サイズ	種類
パタ	1	BOON INTR Sakchai	Bangkok variation	Acrylic on canvas	60cm × 60cm	絵画
パタ	2	BOONMEE Kitti	The wheels 2013	Mixed media	50cm × 80cm	絵画
パタ	3	BUNSONG SUJITTA	The Birth	Charcoal on paper	26cm × 18cm	絵画
パタ	4	CHANTAKRUEA Thanom	Tabebuia	Oil on canvas	50cm × 70cm	絵画
パタ	5	CHOOSRI Sukit	Soul Life	Acrylic on canvas	60cm × 80cm	絵画
パタ	6	DAMA U Adinan	Siamese cat	Acrylic on canvas	50cm × 50cm	絵画
パタ	7	EKACHONNIYOM Sumalee	Red frog	Painting Clay, acrylic color	10 × 12inch (4 piece)	絵画
パタ	8	JAREONTHO Suchade	Midnight pink		40cm × 50cm	絵画
パタ	9	JITIWONGSAMARN Pojjamarn	Thai life	Drawing on paper	40cm × 60cm	絵画
パタ	10	KAEWLAIED Chote	Untitled	Oil on canvas	60cm × 80cm	絵画
パタ	11	KATSIRI Suvadol	In my mind	Acrylic and collage	30cm × 60cm	絵画
パタ	12	KHUENDEE Khomsan	Lost	Charcoal on paper	40cm × 58cm	絵画
パタ	13	KORNTONG Wachira	Way	Oil on canvas	40cm × 60cm	絵画
パタ	14	KURAE Napapon	The lullaby of my younger brother	Japanese paper block printing and acrylic painting on canvas	58cm × 27cm	絵画
パタ	15	NUCHNIYOM Opas	Warm of Thailand	Mixed media	80cm × 60cm	絵画
パタ	16	PIMPIMON Wisit	Thai's face	Photography	F1.4 1/8000s iso400 80cm × 60cm	写真
パタ	17	PONGPRASIT Duanghatai	LANDSCAPE ...2013	Mixed media	60cm × 80cm	絵画
パタ	18	POPIS Piset	On the road	Acrylic	60cm × 80cm	絵画
パタ	19	PRATHUMCHAT Pisit	Sunset	Oil on canvas	50cm × 70cm	絵画
パタ	20	PUNNIT Somchai	Resting	Oil on canvas	60cm × 80cm	絵画
パタ	21	RATANA Sanan	Elephants	Acrylic on wood/ gold leaf	74cm × 76cm	絵画
パタ	22	RUEGCHAMROOM Chayakorn	Idea sketch	Pencil, pen	45cm × 60cm	絵画
パタ	23	RUNGROEANGSAKORN Sunsany	Never die	Acrylic on canvas	80cm × 60cm	絵画
パタ	24	SITIN Chukiat	Exuberance	Mixed media	60cm × 50cm	絵画
パタ	25	SUKKEECHOTE Supachai	CAT2-52A	Water color on paper	80cm × 65cm	絵画
パタ	26	SUKSOMRAN Kanchalee	The inspiration from the organic form	Acrylic on canvas	50cm × 40cm	絵画
パタ	27	SUTTHAROM Surasak	Amphawa rural life	Water color on paper	45cm × 61cm	絵画
パタ	28	SUWUTTHO Sutthasinee	Once upon a time	Painting mixed media	80cm × 60cm	絵画
パタ	29	TUNGPRASARTWONG Pradit	Fire	Oil on canvas	60cm × 60cm	絵画
パタ	30	WARNJING Den	Look into the mirror	Tempera on Sa-paper	55cm × 40cm	絵画

注) 芸文は芸術文化学部、パタはパタナシン芸術大学。

## 5. パタナシン芸術大学との交流について

### ○概要

パタナシン芸術大学は、バンコック中央に位置し、王宮に隣接した、環境にも恵まれた大学である。構内には寺院もあり、伝統舞踊、伝統音楽の学部を併設した芸術総合大学と言える。同地区からは離れているが、その他に、美術学部、芸術系教員養成学部（高校も併設）など、タイ王国の大学再編に伴い幾つかの教育組織を統括している。

音楽・舞踊学部には（音楽学部 タイ伝統音楽・タイ伝統音楽学科）（舞踊学部 劇舞踊学科）芸術教育学部には（劇舞踊芸術教育学部 タイ舞踊芸術教育学科・西洋劇舞踊芸術教育学科）（音楽教育学部 タイ伝統音楽教育・タイ伝統音楽教育学科 西洋音楽教育・西洋音楽教育学科）（教育学部）（一般教育学部）と大学院が設置されている。美術学部には、タイ画学科・インテリア学科・絵画学科・彫刻学科・版画学科・陶芸学科チャンシン校には、タイ画学科・絵画学科・彫刻学科・版画学科・タイ伝統建築学科・陶芸学科・インテリア学科・漆工芸学科が設置されている。

1998年、タイ伝統芸術、および現代美術の発展を目的とする教育機関として、現国王の長女、サヤームボロムラーチャグマリー女史により創設された、文化省の管轄する芸術大学。パタナシン芸術大学は音楽、美術工芸分野に特化した教育機関であり、1998年に芸術局（文化省）によりタイ国の芸術文化の監督を目的とし創設され、大きく二つに分けることができる。①音楽教育部門②美術工芸教育部門がある。

美術学部は総合的な美術専門教育の拠点整備を進めている。チャンシン校は高等学校、大学の一貫教育で美術・工芸の研究制作に取り組む。（音楽・舞踊教育のナータシン校は中学校・高等学校・短期大学・大学の一貫教育）

### ○本学との交流の経緯

平成11年から12年

パタナシン芸術大学版画専門教員クラエ・ナパボン准教授（現：国際交流担当理事・学長補佐）が、日本国文部省給費留学生として旧富山大学教育学部において絵画と美術教育を専攻した。

平成19年～20年

芸術文化学部の丹羽洋介教授（現：名誉教授）と辻合秀一准教授が科研費（タイ壁画修復研究）でパタナシン芸術大学に滞在した。

平成21年1月

パタナシン大学ガモン・スフトー総長他7名が芸術文化学部を表敬訪問し秦学部長（現：学長補佐）と会談、その後杉谷キャンパスを訪問し、国際交流担当の済木理事と会談した。

平成21年8月

長谷川総一郎教授（現：名誉教授）がパタナシン芸術大学チャンシン校において大学教員を対象に塑像の集中講義を実施した。

平成22年

パタナシン芸術大学チャンシン校において齊藤晴之准教授が大学教員対象に漆工芸蒔絵の集中講義を実施した。

平成23年1月

富山県民会館美術館において、パタナシン芸術大学教員33名と芸術文化学部造形芸術コース担当教員7名と丹羽洋一名誉教授が参加して「タイと日本と現代美術2011」を開催した。

平成23年8月

芸術文化学部より秦学部長、後藤国際交流委員会委員長、林教育部会議長、齊藤国際交流委員会副委員長がパタナシン芸術大学を表敬訪問し、併せて富山大学大学院2年学生3名（彫刻専攻、漆工芸専攻）と芸術文化学部3年、4年学生2名（造形芸術コース）がタイ画とタイ漆の短期講習を体験した。

平成24年1月

学部間交流締結。以下の項目について、合意。

- (1) 学生と教員の交流
- (2) 学術資料、刊行物及び情報の交換
- (3) 双方が同意するその他の項目

平成24年8月

研究者交流の名目によりパタナシン芸術大学からの4名の絵画系教員が、日本画技術の修得の為に研修来日。

平成25年3月

第一回の両大学間交流美術展をパタナシン芸術大学構

内ワンナーギャラリーにて開催した。本学部からの出品者数は教員、院生を合わせ25名、パタナシン芸術大学側の教員出品数は47名に及び盛大な展覧会となった。開催にあたっては、タイ王国文化大臣ソントヤ氏の列席のもと、パタナシン芸術大学新学長ファックチャマルーン・シリチャイチャーン氏以下教員及び学生、一般市民等多数の参加者と、秦学部長並びに、展示作業の為に本学部から3名が参集した。文化大臣、学長、本学部長の開会挨拶に続き、本学部側の作品解説を文化大臣他来賓の方々に行い、その後、屋外での歓迎式典、及び交換会が行われ、音楽学部の学生による伝統音楽演奏や、舞踊学部学生による伝統舞踊が披露された。

平成25年12月

両大学間交流美術展を高岡キャンパスつままホールで開催。本学部からの出品者数は22名、パタナシン芸術大学からの出品者数は30名に及び、前年度にバンコクで開催された交流展同様盛大な展覧会となった。

パタナシン芸術大学からは16名の教職員が来学された。オープニングセレモニーでは、本学からは武山芸術文化学部長が開会の辞を述べ、ファックチャマルーンタイ王国パタナシン芸術大学学長が挨拶した後、来賓を代表してシントン・ラーピセートパン タイ王国大使館公使からの祝辞があった。その後、来賓代表者及び両大学関係者によるテープカットが行われ、続いて学生のよさこいサークルによる舞いを実施した。

セレモニー終了後、ウイサヌ・クリアガーム タイ王国パタナシン芸術大学理事長が「Culture and Art of Thailand」と題した講演を行った。

なお、この交流展を開催するにあたり、本学部とパタナシン芸術大学との間で相互交流展に関する覚書を締結し、今後は隔年で交互に交流展を開催していくこととした。

平成26年6月

研究者交流提携に基づき、本学大学院研究科2年の畦地拓海君が漆造形に関する研究テーマで1年間の期間で留学し、タイの芸術文化に触れながら、制作と研究を行う。

